

しゃきょう

令和6年6月1日発行 第478号

発行 八丈町社会福祉協議会

八丈町三根2番地

TEL 04996-2-2609

FAX 04996-2-4655

心配ごと相談 TEL 2-5000

Eメール info@8jo-syakyo.or.jp

HP http://8jo-syakyo.or.jp/



社協では令和2年度～6年度に掛けて、第3次みつわ計画に基づき事業を行っていきます。

福祉交流会を開催します！

福祉交流会のご案内

社協では障がい者も健常者も一緒になつて交流を図る催しとして、福祉交流会を開催しています。近年は運動会形式のゲーム大会を行っています。こうしたゲーム等を通じて、障がい者団体の方々や、一般参加者・婦人会・民生委員など、大人も子どもも一緒になつて楽しく交流を深めています。

福祉交流会は、新型コロナウイルスの影響によって、3年間中止していましたが、昨年度は久しぶりに開催することが出来ました。

昨年は午後からの開催でお弁当はありませんでしたが、今年度は以前のようにお昼を挟んで午後までの開催とします。ゲームなどの競技だけでなく昼食時間も皆さんと交流できればと考えています。

日時.. 令和6年7月6日(土)

9時30分～14時頃

受付.. 9時～

場所.. 三根小学校体育館

内容.. ゲーム等を予定

締切.. 6月26日(水)

【お申込み・お問い合わせ】

TEL 2-2609 担当 菊池

参加をご希望の方は左記の内容で募集をいたしますので、お誘い合わせの上お申し込みください。

感染症対策や体育館の広さ等から参加していただく人数を制限させていただきますので、お早めに八丈町社会福祉協議会までご連絡をお願いいたします。

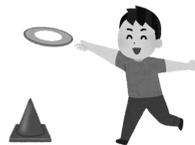
今年度のゲームの内容は現在検討中です。老若男女、参加した皆さんが楽しめるような内容を企画しています。

昨年は左記の競技を実施しましたが、今年度については、当日を楽しみにしてください。

○×クイズ



スカイクロス投げ



宝探し



【参加される方へ】

※体育館内で運動会形式のゲームをするため、室内用運動靴をご持参ください。(土足厳禁です)



第三者委員のご紹介

社会福祉協議会の事業に対する苦情等の申出人に対する適切な支援を行うことを目的に、左記の3名の方に「第三者委員」を委嘱しています。

社会福祉協議会への苦情の受付は職員が行いますが、職員に直接苦情等を言いくい場合もあるため、事業所との関係が「第三者的」な立場にある第三者委員を設けています。

第三者委員は寄せられた苦情や相談について申出人へ助言を行います。また申出人の希望により社協との話し合いの場に同席するなどして苦情の解決に取り組みます。

苦情、ご意見等ございましたらご相談ください。

八丈町社会福祉協議会第三者委員

○ 芝野 雅一 氏

八丈町三根411番地3
TEL 2-3168

○ 赤間 明美 氏

八丈町大賀郷2252番地
TEL 2-1558

○ 奥山 清氏

八丈町樫立345番地1
TEL 7-0256

やすらぎ入浴サービス研修会報告

社協では、介護保険法の下でやすらぎ入浴サービスを実施しています。このサービスは、主にご自宅のお風呂に入ることやデイサービスに通所が難しい方を対象に、ご自宅での入浴を支援するものです。

実際のサービスでは、利用者のベッドの近くに組立式の浴槽を設置し、入浴車のボイラーでお湯を沸かしてホースで給湯し入浴を実施します。普段お風呂に入る事が難しい利用者の皆様に大変喜ばれています。

3月にこのサービスに携わるスタッフに向けて、研修会を実施しましたのでご報告致します。



今年度の研修会のテーマは「ターミナルケア」でした。これは「終末期の医療・看護・介護」のことで、医療分野などにおいて、治療の見込みがなく死期が近づいた患者に対し、延命治療中心ではなく、患者の人格を尊重した看護（ケア）中心の包括的な援助をすることなどを指す言葉です。

やすらぎ入浴はその性質上、利用者の終末期に関わることも多くあります。人生の終末期において、ご本人に対してどのような視点で支援することが大切かを動画視聴によって学びました。

研修では「ターミナルケアの実際」として身体的ケア・精神的ケア・社会的ケア・

霊的ケア等の視点の必要性や、「リビングウィル」と言って、自然死等を望む方々が自分の意思を元気なうちに記しておくことの重要性などが挙げられました。

また印象的だった話として『「どのよう

に死ぬのか」ではなく、死の瞬間までどのような「自分らしく生ききるか」が重要』との話がありました。これは終末期に限らず、誰にでも言えることだと思います。

（菊池孔介）

寄附者一覧

「ご寄附いただきました、誠にありがとうございます。皆様からいただきました「ご寄附は、高齢者や障がい者の方々の在宅福祉サービスなど、島の福祉のために大切にに使わせていただきます。」

松代 幸子 殿（中之郷）

100,000円

亡夫（修二郎殿）の

百箇日にあたり



24時間テレビ主催の 海浜清掃・ポッチャ大会

公益社団法人24時間テレビチャリティ委員会、日本テレビ放送網株式会社が主催、八丈町が後援する24時間テレビ環境保護活動支援事業「八丈島めざせゴミゼロプロジェクト！」が4月20日（土）に大賀郷地域で開催されました。

八丈町社協では、以前24時間テレビから訪問入浴車を寄贈していただいております。前年度も寄贈していただいた経緯もあり、本イベントの協力をいたしました。

今回は大賀郷小・中学校、青島特別支援学校の児童生徒が参加して、運営関係者を含めて約70名で開会し、午前は大潟浦園地海岸で清掃活動、午後は大賀郷中学校体育館でポッチャ大会を行いました。

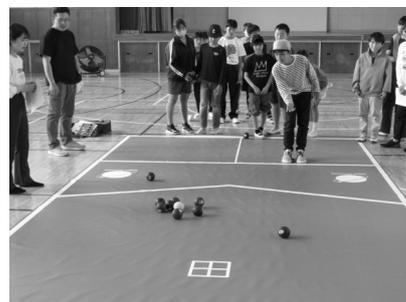
清掃活動では、天気に恵まれ、参加者は気持ち良い汗を流しながら、各班に分かれて活動しました。児童・生徒のみなさんの活躍により、大・小様々な漂



沢山ゴミを回収しました！

着物（ペットボトルや漁具、発泡スチロール、プラスチック、金属性の物等）を回収することができ、一海岸ではありましたが綺麗にすることができました。

ポッチャ大会は、6・7名1チームの6チームによる総当たり戦で各5試合ずつ行い、参加したみなさんは楽しそうに競技をしていました。最終戦では、全勝同士の対戦があり、この対戦では1



盛り上がったポッチャ大会

勝1敗1引き分けとなり、24時間テレビから寄贈されたシートを敷いたセンターコートで参加者全員が見守る中での再試合となりました。この対戦も接戦となりましたが、最終的には勝敗が決まり、盛り上がる大会となりました。

八丈島は海に囲まれているので漂着物が多く、イベントの名称にある「ゴミゼロ」というのは難しいかもしれませんが、今後も「ゴミゼロ」を目指した活動を継続的に実施することにより、海岸を清掃することや海洋ごみについて考える場となり、海を綺麗にすることやごみを減らすことの大切さを子どもの頃から身に付け、ごみ問題や環境問題等について関心を持つきっかけになればと感じました。（佐々木攻）

6月のサロン日程

6月のサロンは、左記の日程で実施します。皆様のお越しをお待ちしています。

・坂下地域 6月24日（月）

保健福祉センター
待合所

・坂上地域 6月28日（金）

中之郷公民館

両会場共、10時～11時30分です

【お問い合わせ】TEL 2-2609

担当 冲山

ご自宅サロンクイズ

サロンでは毎回クイズ等の脳トレニングを行っています。今月のサロンクイズは「難読漢字国名クイズ」です。①～④の漢字は何と読むでしょうか？答えは4面のボランティアコーナーをご覧ください。

- | | |
|--------|-------|
| ① 伯刺西爾 | ② 錫蘭 |
| ③ 新西蘭 | ④ 柬埔寨 |

6月 ボランティアコーナーだより

椿油販売のお知らせ

今年度も左記の日程で椿油の販売を行います。

地域の皆様に拾っていただいた椿の実を大島の製油所へ送り椿油にし、四合瓶と小瓶の販売を予定しています。お一人様どちらか1本までと制限させていただきます。販売最終日に在庫がある場合には一度購入された方も2本目以降を購入することができません。

また、無くなり次第販売終了となりご予約は受付けることができませんのでご了承ください。

日時 6月19日(水)
～ 6月21日(金)
午前9時～午後5時まで

価格 四合瓶(720ml) 3,800円
小瓶(100ml) 600円

販売場所 保健福祉センター内
社会福祉協議会事務所

☆収益はボランティア事業に活用させていただきます



集めていますー!

社協では様々な収集物を年間を通して集め、回収している各団体へ送付しています。ご自宅に以下の収集物がございましたらご寄附をよろしくお願いいたします。

歯ブラシ・タオル他

生活物資の支援、歯科医療を中心とした医療支援を行っている「ハローアールソン・フィリピン医療を支える会」へ送り、フィリピンの貧困地域で暮らす人々の支援に役立てられます。

☆歯ブラシ(新品)

※ホテルなどの使い捨てても可

☆タオル・手ぬぐい(新品)

※サイズ不問。粗品タオルも可

☆固形石けん(新品)

※液体ハンドソープは不可

☆鉛筆・ノート・色鉛筆・クレヨンなど

※使いかけも可

書き損じはがき

新しい切手に交換後、業者に売却し交換額全額を公益財団法人日本ユニセフ協会のユニセフ募金として寄付され、世界の子どもの生命と健やかな成長を守るために役立てられます。

ベルマーク

回収活動を行っている島内の学校にお渡しし、活用していただいています。

インクカートリッジもベルマークの点数になるため回収しています。(エプソン、キヤノン、ブラウザー製)



36番の「成田食品」と65番の「フジッコ」は令和6年3月末に協賛会社を脱退しました。令和6年9月末までにベルマーク財団に到着した分が有効です。お手元にごございましたら、ご寄附をよろしくお願いいたします。

使用済み切手・外国コイン

仕分けした切手は日本キリスト教海外医療協力会に送付し、切手収集家の方々に換金してもらい、アジアやアフリカの保健医療協力を役立てられます。

他にも未使用切手・海外の切手、古銭、メガネや老眼鏡、未使用の図書カード・テレホンカードなどを集めています。ご協力をお願いいたします。

椿油販売、収集物などについてご不明な点がございましたらご連絡ください。

【お問い合わせ】TEL 2-5000

担当 菊池